

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに次のステップへ向けて取り組む目標を職員一同で話し合いながら作成します。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】						
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間	目標達成状況(任意)
1	2	地域との交流が積極的に進められているが、事業所が主要道路から少し入った所にあり、近隣の人には判るが、事業所の存在を知らない人もいる。国道に看板設置も行ったが、地域の人に気軽に事業所に遊びに来て貰いたいと意向もあり、今後も地域活動に参加したり、情報発信や自治活動への関わりなど取組みが幅広く行われ、地域の人に向けて情報発信をされて行かれる事を期待したい。	地域との関わりをさらにつよめていきたい。災害時において地域へどのような支援ができるかを検討し発信していきたい。	グループホームたかみだよりに載せる。看板設置。	6 か月	看板は2か所に設置
2	4	昨年は防災訓練やクリスマス会等の行事と組み合わせ、家族に運営会議の参加を呼び掛けたが参加は少なかった。今後家族の参加に向けてのアンケートを取ったり、家族とも相談して、参加体制を整えてはどうだろうか。	イベントと抱き合わせて運営推進会議をおこないご家族の参加をよびかけたい	さっそく12月のクリスマス会は運営推進会議と抱き合わせて行う。	6 か月	
3	10	面会時の家族からの意見は、入居者の個人的なものが多く、運営に関しての意見は少ない。運営会議議事録の報告を「たかみ便り」に掲載しており、「たかみ便り」で運営会議開催の案内を行う時に、次回の議題を書き込んで、意見を貰う様にした。工夫をされてはどうだろうか。	家族の意見を運営に反映する。	運営推進会議の前に議題を先に家族へ知らせておく。参加できない人は、文書などで意見を集める。	6 か月	
4	14	ケアマネジャー等が、定例会議で事業所理念や認知症に関する伝達を行っている。さらにケアマネジャーの実務者研修の資料を通して、内部に伝達研修や回覧を行ったり、DVD等のレンタルを利用して、内部への人権教育に取り組まれる事に期待したい。	人権学習について。定例会の後に内部研修の時間を設ける。	早速10月11月の定例会の後は内部研修で、ハラスメントについての研修を行った。	3 か月	
5					か月	

注1) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。

注2) 項目数やセルの幅が足りない場合は、行を挿入してください。

注3) 外部評価結果の通知を受けた日から概ね30日以内に評価機関に報告してください。

注4) 目標達成状況は任意となっております。期限に定めはありませんので、適宜評価機関に報告してください。

サービス評価の実施と活用状況表

事業所のサービス評価の実施と活用状況について振り返ります。「目標達成計画」を作成した時点で記入します。

【サービス評価の実施と活かし方についての振り返り】		取り組んだ内容	
実施段階		(↓該当するものすべてに○印)	
1	サービス評価の事前準備	<input type="radio"/>	①運営者、管理者、職員でサービス評価の意義について話し合った
		<input type="radio"/>	②利用者へサービス評価について説明した
		<input type="radio"/>	③利用者家族へサービス評価や家族アンケートのねらいを説明し、協力をお願いした
		<input type="radio"/>	④運営推進会議でサービス評価の説明とともに、どのように評価機関を選択したか、について報告した
		<input type="radio"/>	⑤その他()
2	自己評価の実施	<input type="radio"/>	①自己評価を職員全員が実施した
		<input type="radio"/>	②前回のサービス評価で掲げた目標の達成状況について、職員全員で話し合った
		<input type="radio"/>	③自己評価結果をもとに職員全員で事業所の現状と次のステップに向けた具体的な目標について話し合った
		<input type="radio"/>	④評価項目を通じて自分たちのめざす良質なケアサービスについて話し合い、意識統一を図った
		<input type="radio"/>	⑤その他()
3	外部評価(訪問調査当日)	<input type="radio"/>	①普段の現場の具体を見てもらったり、ヒアリングで日頃の実践内容を聞いてもらった
		<input type="radio"/>	②評価項目のねらいを踏まえて、評価調査員と率直に意見交換ができた
		<input type="radio"/>	③対話から、事業所の努力・工夫しているところを確認したり、次のステップに向けた努力目標等の気づきを得た
		<input type="radio"/>	④その他()
4	評価結果(自己評価、外部評価)の公開	<input type="radio"/>	①運営者、職員全員で外部評価の結果について話し合った
		<input type="radio"/>	②利用者家族に評価結果を報告し、その内容について話し合った
		<input type="radio"/>	③市区町村へ評価結果を提出し、現場の状況を話し合った(予定である)
		<input type="radio"/>	④運営推進会議で評価結果を報告し、その内容について話し合った
		<input type="radio"/>	⑤その他()
5	サービス評価の活用	<input type="radio"/>	①職員全員で次のステップに向けた目標を話し合い、「目標達成計画」を作成した
		<input type="radio"/>	②「目標達成計画」を利用者、利用者家族や運営推進会議で説明し、協力やモニター依頼した(する)
		<input type="radio"/>	③「目標達成計画」を市区町村へ説明し、提出した(する)
		<input type="radio"/>	④「目標達成計画」に則り、目標達成に向けて取り組んだ(取り組む)
		<input type="radio"/>	⑤その他()